



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

2020.12.01 第8号-1 モンゴル帝国の皇帝チンギス・ハーン



世界中で知られている肖像画

ЧИНГИС ХААН チンギス・ハーン

本名：テムジン (Тэмүүжин)
生年月日：1162年5月31日
死去年月日：1227年8月25日
名字：ヒアド・ボルジギン
父名：イエスヘイ
母名：ウエレン
皇帝即位期間：22年間



モンゴルで知られているモンゴル人画家による肖像画

皆さん、チンギス・ハーンって知っていますか？世界各国の歴史書による様々な解説がありますが、今回の記事では、モンゴル語のデータをもとにしてチンギス・ハーンとモンゴル帝国(第8号-2)について簡単に紹介したいと思います。

チンギス・ハーンとは、モンゴル帝国の皇帝、政治家、軍の将軍、世界史上の偉大な人物です。本名はテムジンで、9歳で孤児になり、人生の困難を乗り越えて英雄になり、モンゴル帝国の偉大なハーン(皇帝)となってから22年間統治しました。1189年、父親イエスヘイ英雄の友人であるワン・ハーンと友人のジャムカの支援を受けて、遊牧民族による戦争を終結させ、モンゴル系部族とその周辺遊牧民諸部族を統一し、一族有力者会議イフ・フラルダイによりチンギス・ハーンという称号を受けハマグ・モンゴル国(モンゴル帝国の前身)のハーンとして即位しました。

チンギス・ハーンは近隣諸国から認められ、その領土の安全確保と、外国との経済貿易関係を確立することが目的の戦争は世界中に拡大し、世界征服につながり、モンゴル帝国の礎を築きました。そして、1206年に「モンゴル帝国」を建国し、世界中に宣言しました。チンギス・ハーンは指導者であるだけでなく、軍事の天才であり、モンゴルと世界の歴史の中で最も有名な将軍の一人でもあります。



展望台から見えるチンギス・ハーンの正面像



馬の頭上は展望台として
大草原を眺められる仕組み



モンゴル国会議事堂、ウランバートル市

高さ45mのチンギス・ハーン巨大像の総合施設
(ウランバートル市から東50kmのトゥブ県エルデネ郡に位置する)



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

2020.12.01 第8号-2 モンゴル帝国



モンゴル帝国の概要 (1206年～1260年)

面積：33,000,000km²
(地球上の陸地の約25%を統治)
人口：100,000,000人
(1270年時点, 出典：2020年
mongoltoli.mn/history/)

13世紀初頭の1206年に遊牧民の偉大な英雄であるチンギス・ハーンが長年続いた多くの遊牧民族による戦争を終結させ、モンゴル系部族とその周辺遊牧民諸部族を統一し、「モンゴル帝国」を建国しました。モンゴルでは「ИХ МОНГОЛ УЛС」イヘ・モンゴル・ウルス(大モンゴル国)と呼ばれています。チンギス・ハーンの統治において、イヘ・モンゴル・ウルスは、南方の万里の長城から北方のバイカル湖までの領域を支配し、法令を公布し、統制と社会の秩序を図りました。13世紀後半、子孫のフビライ(元の初代皇帝)の時代になるとその勢力をさらに拡大し、ユーラシア大陸の東西に及ぶ、世界史上で最も広大な領土を持つ帝国として君臨しました。支配領域を中国全土、西アジア、ロシアに広げ、さらに周辺諸民族を服属させ、大ハーンの元を中心とするいくつものハン国に分かれて巨大な帝国領を統治しました。世界中の人々はモンゴル帝国というと英雄チンギス・ハーンだけを想像しますが、モンゴル帝国は初の郵便制度、貿易ルート、外交旅券等を世界に先駆けたことはご存じですか？モンゴル帝国は、領土と人口の観点からも当時の最大の国であり、ほぼ200年間栄華を誇りました。

モンゴル帝国の主な出来事

- 1189年 テムジン氏が「ハマグ・モンゴル」のハーン(皇帝)として即位
- 1206年 テムジン皇帝を①チンギス・ハーンと称し、モンゴル帝国建国
- 1227年 チンギス・ハーン死去(当時のモンゴル帝国は2600万km²の領域を支配し、その領土はローマ帝国より4倍広かった)
- 1229年 チンギス・ハーンの子②オゴタイが第2代ハーンに即位
- 1235年 チンギス・ハーンの子バトゥ氏がロシアまでの遊牧民の世界を征服
- 1241年 オゴタイ・ハーンが死去し、バトゥ氏は遠征を中止
- 1246年 ③グユク氏が第3代ハーンに即位
- 1248年 グユク・ハーンが死去
- 1251年 ④モンケが第4代ハーンに即位
- 1259年 モンケ・ハーンが死去
- 1260年 ⑤フビライ氏が第5代ハーンに即位
- 1271年 モンゴル帝国を元と改称
- 1294年 フビライ・ハーンが死去

